

## 【NEWS RELEASE】

2021年3月12日

SMBC日興証券株式会社

トヨタ自動車株式会社の「Woven Planet (ウーブン・プラネット) 債」引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、トヨタ自動車株式会社(代表取締役社長:豊田 章男、本社所在地:愛知県豊田市、以下「トヨタ」)が発行する「Woven Planet債」の個人投資家向け円建て社債の引受けにおいて事務主幹事を、機関投資家向け円建て社債において共同主幹事を務めましたのでお知らせいたします。

自動車業界が100年に一度の大変革の時代を迎えている中、トヨタはこの変革をチャンスと捉え、自動車をつくる会社からモビリティカンパニーへのモデルチェンジを進めています。トヨタはこの取り組みを通じて、より大きく進化した価値を社会に提供し、事業を通じてSDGsの達成に貢献したいと考えています。

これまでもトヨタは、社会課題である安全と環境の問題を解決する取り組みに加え、未来のモビリティ社会の構築に向けた取り組みも進めてまいりました。このような取り組みに必要な資金を調達し、SDGsの取り組みを加速させるためにも、今回、「Woven Planet債」を発行します。

「Woven Planet」は、「自分以外の誰かのために」というトヨタが創業から守り育ててきたトヨタフィロソフィーの精神と、「誰ひとり取り残さない」というSDGsの精神で未来に向けた歩みを一步一步進めていくという決意を表しております。

「Woven」とは「織り込む」という意味で、その由来は、創業者・豊田佐吉が自動織機を発明したときの原動力である「母親の仕事を楽にしたい」という想い、創業の精神を継承し続けることにあります。また、自動運転やモビリティサービスの開発・実装を支えるために絶対に必要になる「道」を「織り込む」ことも意味しています。人を中心に、ソフトウェアやコネクティッド技術により、モノ・情報・街をつなげ、新しいサービスや商品を創出することを目指しています。

「Planet」には、ホームタウン、ホームカントリーと同じように、地球単位の視点「ホームプラネット」という考え方で、この地球に住む人が未来に貢献することで次の世代に美しい故郷を残したいという想いが込められています。誰かと対立するのではなく、「ただ自分の強みを誰かの役に立たせたい」という想いで、各々が力を出し合えば、SDGsに貢献することにつながると考えます。

トヨタは今後もこのような考えのもと、SDGs、国際社会が目指すより良い世界づくりに持続的に取り組んでまいります。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

SMBC日興証券

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESG の推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社における SDGs ファイナンスに係る知見を示すと同時に、特に個人投資家を中心に、日本における ESG 投資、ESG をテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、「Woven Planet 債」の引受けを通じて、当社は SDGs の掲げる目標達成に貢献していきます。

#### 【「Woven Planet 債」の概要】

愛称	Woven Planet 債		
名称	トヨタ自動車株式会社 第 25 回無担保社債 (社債間限定同等特約付)	トヨタ自動車株式会社 第 26 回無担保社債 (社債間限定同等特約付) (サステナビリティボンド)	トヨタ自動車株式会社 第 27 回無担保社債 (社債間限定同等特約付) (サステナビリティボンド)
年限	5 年	5 年	10 年
利率	0.100%	0.050%	0.219%
発行額	1,000 億円	700 億円	600 億円
条件決定日	2021 年 3 月 12 日	2021 年 3 月 12 日	
払込日	2021 年 3 月 29 日	2021 年 3 月 18 日	
償還日	2026 年 3 月 27 日	2026 年 3 月 18 日	2031 年 3 月 18 日
取得格付	AAA (R&I)	A+ (S&P)、A1 (Moody's)、AAA (R&I)	
外部評価機関	-	Vigeo Eiris	

以上